

◆ 新着本紹介

- ・少女 湊 かなえ／著 早川書房
- ・森に眠る魚 角田 光代／著 双葉社
- ・テンペスト 上・下巻 池永 永一／著 角川書店
- ・ジョーカー・ゲーム 柳 広司／著 角川書店
- ・プリンセス・トヨトミ 万城目 学／著 文藝春秋
- ・猫を抱いて象と泳ぐ 小川 洋子／著 文藝春秋
- ・ボックス! 百田 尚樹／著 太田出版
- ・新世界より 上・下巻 貴志 祐介／著 講談社
- ・人間の覚悟 五木 寛之／著 新潮社
- ・出星前夜 飯嶋 和一／著 小学館

◆ 新着CD紹介

- ・SUPERMARKET FANTASY ミスターチルドレン
- ・EXILE BALLAD BEST エグザイル
- ・VOICE ボイス
- ・氷川きよし 演歌名曲コレクション9 ～哀愁の湖～ 中島 美嘉
- ・セカンド・ストーリー 氷川きよし
- ・雪と氷の旋律 秋元 順子



2009 6 June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	*	*	*	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

6月も絵本の会「ゆきんこ」のみなさんによる楽しい絵本のおはなし会があります。みなさんぜひ聴きにきてください。

と き 6月6日(土) ひる2時～ 6月20日(土) ひる2時～ ところ シルトピアカレッジ図書館(児童図書コーナー)

◆ 73名が油木高生の仲間入り

4月7日、入学式が行われました。新任の黒瀬校長は「夢と情熱、出会いを大切に、充実した高校生活を送ってほしい」と、祝いの言葉を贈りました。



◆ 休暇村帝釈峡で新入生合宿

新入生合宿研修を4月13日～14日(1泊2日)、休暇村帝釈峡で行いました。研修では、オリエンテーションで油木高生としてのあり方を学んだ後、ウォークラリーや班別学習などを行い、高校生としての自覚を高めました。

◆ 通信衛星授業 開講

4月25日に通信衛星授業(土曜講座)開講式を行い、今年度の通信衛星授業がスタートしました。

通信衛星授業は、大手予備校が行っている迫力ある授業そのものを、大画面テレビに映し出し受講できるようにしたもので、主に英語、数学、国語の学習を土曜日や夏休みに開講します。

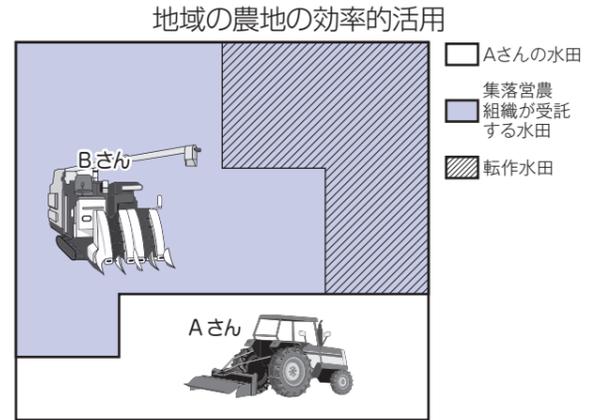
今年度も、町内の高校生(油木高生以外の生徒)も受講できます。途中からの受講も可能ですから、希望する場合は、気軽に油木高校に連絡してください。



特集 集落営農(2)

えのの通信

考えられる対応は?



- ・作業効率が上がったので、作業受託をもっと引き受けよう(Aさん)
- ・自分の水田からの収入に集落営農のオペレーター収入が加わり、前より収入が増えました(Bさん)
- ・収益を上げ、将来は若者を雇用出来る集落営農にしていきたい(Bさん)
- ・集落営農のおかげで、農作業のために会社を休まなくて良くなりました(集落の兼業農家)
- ・集団転作によって、休耕田や水張り水田が無くなりました
- ・集落のみんなで他に出来ることはないか、何でも気軽に話し合うようになりました

「集落のいまを見つめ将来を考える」ため、町内では、農用地利用改善団体の設立数が増えています。

この農用地利用改善団体とは、集落など一定のまとまりがある地域の農地権利者により組織される。

る、地域の農用地を有効活用することを「話し合う」団体です。

先月号に掲載した「集落の農業の現状」に対する話し合いの結果の一例が次のイメージになりました。地域で農業を継続するためにみんなで考えてみませんか?

保健福祉センターだより

みなさん、「地域包括支援センター」をご存知ですか?

「地域包括支援センター」は、「高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らしが続けられるよう支援する機関」として保健課内に設置されています。センターでは、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士が連携を取りながら、総合的にみなさんを支援していきます。

主な業務

- 相談をお受けします
- 生活の中で困っていることや心配なことはありませんか? 介護だけでなく、福祉や健康に関する相談にも応じています。
- 《例えば》
- ひとり暮らしの親のことが気がかり。
- どんな福祉サービスがあるの?
- 退院後の生活が心配。
- 介護予防のお手伝い
- 介護認定の要支援1、2を受けられた方へのサービス利用の支援や介護が必要な状態にならないための介護予防事業を行っています。

■権利を守るための支援

高齢者虐待の早期発見、把握防止に努めます。また、成年後見制度の紹介や利用の支援、消費者被害などに対応します。

■関係者との連携

関係機関との連絡調整を行い、さまざまな方面から支援します。

*来月は、介護予防事業について紹介します。

●お問い合わせ

神石高原町地域包括支援センター
☎89-3377

お問い合わせ 産業課 ☎89-3337